施 設 名 山梨県曽根丘陵公園

所 管 課 県土整備部 景観まちづくり室

指定管理者 富士観光開発・富士グリーンテックグループ

構 成 団 体 富士観光開発株式会社・株式会社富士グリーンテック

1 指定管理者の推移

導入年度	平成18年度						
指定管理者名		出資 法人		指定	期間		委託料総額 (単位:円)
財団法人 山梨県公	園公社	0	H18.4.1	~	H21.3.31	3年	201,027,000
富士観光開発・富士グリーンテックグループ			H21.4.1	~	H26.3.31	5年	330,046,000
富士観光開発・富士グリーンテックグループ			H26.4.1	~	H31.3.31	5年	325,614,000
富士観光開発・富士グリーンテックグループ			H31.4.1	~	R5.3.31	4年	262,173,000
富士観光開発・富士グリーンテックグループ			R5.4.1	~	R9.3.31	4年	258,630,866

2 施設の概要

所 在 地	甲府市下向山町1271
設 置 年 月 日	昭和61年10月1日
設 置 根 拠 (法律、条例等)	都市公園法、山梨県都市公園条例
設 置 目 的	都市公園としての①~④の機能を発揮すること ①遊び、憩いの場を提供すること ②防災拠点としての機能を発揮していくこと ③良好な緑地景観、環境を提供すること ④歴史文化を学ぶ場を提供すること
主な業務の内容	(1)公園施設及び設置器具等の維持保全 (2)県が実施するイベント等への協力 (3)施設利用の受付業務
主 な 施 設 内 容 (定 員 等)	 ○管理者管理面積 30.4ha(考古博物館等は除く) ○施設の内容 ・研修センター(延床面積992㎡)・方形周溝墓広場(11,000㎡) ・芝生広場(10,000㎡)・野外ステージ(野外研修施設、748㎡) ・バーヘギュー施設(600㎡)・花の広場、歴史植物園(9,500㎡) ・日本庭園(4,500㎡) ・その他(勾玉広場、展望広場、自然観察路、緑地、園路、駐車場、トイレ)
備 考 (改築工事等の状況、 一括管理施設 等)	○令和6年2月28日 健康遊具設置・健康遊具5基 (工事金額 3,987,462円)○令和6年8月29日 非常用発電機設置 (工事金額 112,332,000円)・3基(研修センター裏、第1駐車場、日本庭園)

3 指定管理業務に係る収支状況

(単位:円)

年度	令和2年度	令和3年度	今和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
項目	⊤ти∠干及	サイロの牛皮	サイルサード	サイロン千茂	サイロリキルス)佣行
収入合計	66,123,638	66,265,278	66,303,874	64,980,875	65,206,531	
支出合計	65,979,042	66,131,842	66,154,475	64,603,848	65,180,610	
収支差額	144,596	133,436	149,399	377,027	25,921	

4 利用状況、利用者満足度の状況

			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
利	用実	績	124,463人	179,215人	185,539人	196,164人	199,080人	公園利用者数
利満	用 足	者度	©	0	©	©	©	「満足」又は「どちらかと いえば満足」の合計 ②:80%以上 ○:60%以上80%未満 △:60%未満

5 運営目標の達成状況(令和6年度)

公園利用者数 目標値 205,000人 → 実績値 199,080人

目標とする公園利用者数に対しては未達であったが、対前年度としては+2,916の増加となった。 公園管理として、緑地や施設の管理を適正に行い、利用者が快適に利用できる環境維持に努めた。 イベント関係では、新規イベントの開催(勾玉ペンダント作り体験)や、従来から行っている公園イベントへの参加人数を増やし、利用者数の増加に努めた。

また、自主事業としてドッグランを開設するとともに、HP上にてドッグランを紹介することで、利用者の増加を図ることができた。

6 施設所管課による総合的な評価及び指導事項(令和6年度)

公園利用者への満足度調査において「満足」「どちらかといえば満足」と回答した割合が99%を超えており、適正に運営していたことが伺える。

猛暑の影響等により公園利用者数は目標を下回ったが、ドッグランの運営や新規イベントの実施を行うなど利用者数の増加に努めていたことが伺える。また、アンケートの回答数が増加しており公園利用者のニーズ把握に努めており、利用者から要望のあったアイスクリーム自販機を設置するなどニーズに適切に対応していることは評価できる。

引き続き公園利用者数の増加に努めること。

7 施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況(令和6年度)

自主事業で新規イベントとして勾玉ペンダントづくり体験を実施するなど利用者数の増加に努めた。またイベントの開催について、ホームページ上で年間イベントスケジュールを周知し、イベント開催の1カ月前にイベントの詳細内容を周知するなど、イベントへの参加意欲を向上させることで公園利用者の増加に努めた。

施 設 名 山梨県曽根丘陵公園

所 管 課 県土整備部 景観まちづくり室

富士観光開発・富士グリーンテックグループ 指定管理者

構 成 団 体 富士観光開発株式会社・株式会社富士グリーンテック

1 利用状況 (単位:人、%)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	公園利用者	124,463	179,215	185,539	196,164	199,080	
	(内バーベキュー場利用者数)	0	541	1,072	1,892	2,343	
4 11							
利用	利用者数合計	124,463	179,215	185,539	196,164	199,080	
者	目 標 値	100,000	150,000	165,000	189,000	205,000	
数	実績/目標割合	124.5%	119.5%	112.4%	103.8%	97.1%	
	目標値の設定方法	令和5年度の推定利用者数(195,000人)の5%増で算出し目標値を (205,000人)に設定する。					
	稼働率等(利用率)	341人/日	491人/日	508人/日	537人/日	545人/日	
利用率	稼働率等(利用率) の 算 定 方 法	利用者数/営業日数(公園)					

2 類似施設・近隣施設

内容 等

- **名 称・施 設** (1) 山梨県富士川クラフトパーク
 - (2)山梨県桂川ウェルネスパーク
 - (3) 愛宕山広域公園

3 補修工事等の状況(令和6年度)

(単位:円)

県 給水設備改修工事	26,204,200
県 遊具修繕工事 外1件	3,744,400
管 遊歩道沿い法面補修(台風被害)	452,100
管 テニスコートトイレ 止水弁漏水補修	257,400
管 勾玉トイレ加圧給水ユニット/圧力タンク交換 外15件	1,041,260

修繕等の負担区分(基本協定書): 1件60万円未満の修繕等は指定管理者が実施 *ただし、上記にかかわらず、県の承認により、指定管理者が修繕等を実施することができる。

4 自動販売機設置状況等(令和6年度)

(単位:円)

台数	選定方法	収入割合	収入額	仕入(支出)額
2	随意契約	売上額の23%	191,064	
5	随意契約	売上額の18%	304,995	
1	随意契約	売上額の18%	90,754	

5 指定管理業務に係る収支状況

(単位:円)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	22 122 222				1- 11-
A 収入額計	66,123,638	66,265,278	66,303,874	64,980,875	65,206,531
指定管理委託料	65,641,000	65,681,000			64,561,727
収 自動販売機手数料	460,110	551,322	543,351	497,314	586,813
その他	22,528	32,956	37,523	10,476	57,991
λ					
B 支出額計	65,979,042				65,180,610
人件費	13,561,518				13,360,000
消耗品費	1,173,765	594,760	639,289	614,750	1,401,110
光熱水費	2,139,471	1,920,816	1,749,779		2,149,092
修繕費	2,446,390	1,125,102	962,335		1,750,760
その他需用費(燃料)		554,606	563,688		501,377
役務費 植栽管理費(直営)	510,185 22,551,181	470,800 21,862,611	338,905 22,373,218		842,005 22,088,326
その他経費	1,104,585	1,958,381	2,380,755	2,033,071	2,850,047
ての他経貨	1,104,565	1,900,001	2,300,133	2,033,011	2,030,041
.					
支					
出					
外部委託費	22,012,114	24,284,766	23,786,506	22,347,192	20,237,893
清掃管理費	4,491,650				4,702,170
設備管理費	1,749,664				2,088,047
植栽管理費(再委託)	15,770,800	17,169,800	16,543,400	15,527,800	13,447,676
外部委託比率	33.4%	36.7%	36.0%	34.6%	31.0%
県への納付金					
収支差額(A-B)	144,596	133,436	149,399	377,027	25,921
一人当たり指定管理者委託料*	527.4	366.5	354.2	328.7	324.3

^{*}指定管理者委託料÷利用者数(単位:円)

(参考)自主事業に係る収支状況

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
C 収入額計			16,000	31,830	67,740
D 支出額計	291,153	480,913	675,124	264,022	67,510
収支差額(C - D)	\triangle 291,153	\triangle 480,913	\triangle 659,124	\triangle 232,192	230

6 自主事業の実施状況

	事業名	対象者	実施場所
1	キッチンカー出店	指定なし	遊具広場
2	ドッグラン	指定なし	ドッグランエ リア
3	勾玉ペンダントづくり体験	小学生以上	研修セン ター
4			
5			

7 利用者満足度

実施方法等

実施時期:令和6年4月~令和7年3月 実施方法:公園利用者へのアンケート

回答数: 1069人

	満足	どちらかといえば 満足	どちらかといえば 不満	不満
花や木々について	76.5%	22.5%	1.0%	
トイレや休憩所について	68.0%	26.0%	5.5%	0.6%
園路や広場について	82.6%	17.1%	0.3%	
園内情報・案内板について	72.7%	25.3%	1.8%	0.2%
園内の安全・防犯について	70.9%	27.8%	1.3%	
公園スタッフの対応について	81.7%	17.6%	0.7%	
施設全般の満足度	83.9%	15.7%	0.4%	

【施設·設備】

- ・トイレの数を増やして欲しい。
- ・屋根付きの休憩所が増えたらありがたいです。もっと日陰が欲しい。
- ・水遊び場が欲しい。

利用者の 主な意見

・遊具を増やして欲しい。(ブランコ、砂場)

【感想】

- ・キレイで、広いし充分な施設です。
- ・楽しく過ごせました。
- 自然がいっぱいで良かった。
- ・楽しくBBQさせて頂きました

【施設·設備】

トイレについて、位置図を掲示し混雑していないトイレへ誘導するよう努めた。寄せられた意見は今後のトイレ改修時の参考にしていく。

利用者の意見への対応

休憩所や日陰については、夏の期間中に簡易テントを遊具広場の各ベンチに4 基設置して対応した。利用者から好評のため、引き続き実施する予定。東屋の新設 等については引き続き県と検討していく。

水遊び場については、仮設プールの設置を検討する。

遊具は、遊具広場に新たな遊具を設置するスペースが無いため、遊具改修時に意見を参考にしていく。砂場は、小型で設置が簡単な物を検討する。

8 評価結果

項目	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	植栽管理や、清掃管理を継続的に行うことで綺麗な環境を維持した。 今年度はナラ枯れが発生した為、伐採、くん蒸処理を行い、害虫の発生防止に努めた。 施設管理は、点検や修繕を行うことで、施設の維持に努めた。設備の老朽化に伴う修繕が多くあったが、都度適切に処置した。 園内施設(トイレ)の電灯をLED化し、省エネ対応を実施した。	公園利用者の満足度が高く、またナラ枯れによる害虫発生の防止に努めており、適切に維持管理に取り組んでいたことが伺える。省エネに対する取り組みも評価できる。 引き続き適切に維持管理を行い、利用者が安心安全に利用できるよう環境整備に努めること。
運営業務	団体利用、BBQ場利用、野外ステージ利用において、予約時に予約者の要望をよく聞き、また公園側からの注意事項を説明することで、利用当日のトラブルもなく運営することができた。 9月からは、非常用発電機の稼働が開始したことで、管理業者と連携をとりながら運営している。 考古博物館との連携においては、各種イベントにおいて、役割分担を明確にし、来園者の満足度を図る取り組みを行った。 公園内の交通事故防止の為に、飛び出し注意の看板設置、横断歩道部の見渡しを良くするための低木刈込などを行い、歩行者の安全確保に努めた。	バーベキュー利用者に丁寧に対応することでトラブルを未然に防ぐよう努めており、公園利用者が快適に過ごせるよう努めていた。公園内の安全確保にも配慮していおり、評価できる。 引き続き考古博物館と連携し、公園の特色を生かしたイベントを継続できるよう努めること。
利用状況	目標来園者数には未達だったが、ドッグランをホームページで周知するなどの取り組みを行い、前年度以上の利用者数となった。野外ステージ利用者数、BBQ場利用数ともに前年度を上回った。従来から行っている公園イベントにおいては、イベント材料を従来より多く用意し、より多くの方にイベント参加できるよう取り組んだ。 暑い夏の来園者数をどのように伸ばしていくかが今後の課題だと考えている。	ドッグランの周知やイベントの実施により、公園利用者数の増加に努めていた。また、公園イベントにおいても、参加者増につながるよう取り組んでいた。 今後も利用者ニーズを反映した取り組みなどを行い、公園利用者数の増加に努めること。
収支状況	全体としては予算内で業務を遂行することができた。 植栽管理では、予定外の支出としてナラ枯れへの対応があった。また修繕においては、経年劣化による修理、交換の費用が前年度より多くなってきている。いずれも予算利用の優先順位をつけて対処した。	修繕費の増加に適正に対応し、限られた収入の中で利用者の安心安全を確保するよう努めていた。 今後も計画的な収支管理に努めること。

F	. 官理加設	<u>の官理連呂仏沈評価(モーダリ</u>	<u>ノソ / ン一ト評価 (〒和10年度事業力</u>
	自主事業	ドッグランについて、利用登録者数が 日に日に増加するとともに、ペット連れの 来園者が目立つようになってきた。 今年度、初となる勾玉ペンダントづくり 体験を実施した。募集定員数が満員となるイベントとなり、次年度以降も継続して 実施することで、来園者数の向上を図っ ていく。	勾玉ペンダントづくり体験は初年度にもかかわらず満員となる人気イベントとなっている。また、ドッグランの利用者も増加しており、ニーズを適切に把握した自主事業を実施できていると考えられる。 これらの周知を引き続き実施し、公園利用者数の向上に努めること。
	利用者 満足度	利用者から要望があったアイスクリームの自動販売機を設置し、満足度向上に努めた。アンケート結果より各アンケート項目とも満足度(満足、どちらかといえば満足)が90%以上となっていることから、来園者から良い評価を得ている。一方で未対応の意見・要望もあり、次年度以降内容を精査しながら対応を進めていく。	公園利用者の満足度が高く、また要望に可能な限り対応するよう努めていることは評価できる。 引き続きアンケートや声かけにより公園利用者のニーズを把握し、更なる満足度の向上に努めること。

9 施設所管課による定期評価結果

施策推進 業務の内容	評価	改善内容
都市公園に おける県民 の憩いの場 の提供	外ステージ)の年間利用者数を評価指標 として設定。	公園イベント時には音楽バンドに屋外ステージの利用を提案するなど、イベントの活性化と合わせ施設利用者の増加に繋がる取り組みを行っていた。引き続きホームページやSNS等で情報発信を行い、利用者数の増加を図ること。

10 管理体制(組織図)

令和6年4月1日現在

